多摩信用金庫

八王子駅北口（現在）

八王子駅北口（昭和54年）

市制施行祭（大正6年）

お客さまとともに「ふるさと多摩」の未来へ

Tamashin Report 2017

第84期　業務のご報告

H28.4.1-H29.3.31

表紙：ふるさと多摩／市制100周年 八王子市

経営理念	たましんは、お客さまの幸せを創造する企業 たましんの仕事は、お客さまの幸せづくり
基本方針	わが信用金庫は社会的公器として協同組織による地域金融機関たる精神に徹し、 **1.役職員一致の体制を整え** **2.信義誠実、明朗堅実にして信頼に富む職場を築き** **3.業容の増大、質の向上を図って金融の疎通につとめ** 以て地元の繁栄とわが国経済の振興に寄与することを念願する。

企業倫理

1.社会的公器の自覚と信頼の確立
たましんの基本方針にのっとり、その公共的役割を自覚し、経営の自己責任に基づく健全経営に徹することにより、会員、お客さま、地域社会の信頼を確立していきます。

2.お客さま第一主義の実践と地域社会への貢献
たましんの経営理念を追求し、あらゆる業務を通じて、お客さまへ質の高い最良のサービスを提供することを常に目指すとともに、地域社会の発展に貢献していきます。

3.法令やルールの厳格な遵守
たましんは、法令やルール及びその精神を遵守し、社会的規範に背くことのないよう、常に誠実かつ公正な企業運営を行っていきます。

4.反社会的勢力の排除
たましんは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除していきます。

5.経営情報の公開と地域社会との調和
たましんは、経営情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションを深め、調和を図っていきます。

ふるさと多摩
市制100周年 八王子市

百年の彩りを
次の100年の
輝きへ

❶八王子駅北口(現在) ❷八王子駅北口(昭和54年) ❸市制施行祭(大正6年)
写真提供:八王子市

◆3月末時点の計数については「○年3月末」、期間中の計数については「○年度」として項目表示しています。また、財務諸表においては、決算期数にて表示し、時点・期間を併記しています。

目 次

理事長からのごあいさつ …… 2
地域金融機関としての役割 …… 3
たましんの取り組み
〈企業・事業者への支援〉 …… 5
〈個人の皆さまへのお手伝い〉 …… 7
〈地域社会への取り組み〉 …… 9
業績ハイライト
〈貸出金・事業所融資先数〉 …… 11
〈預金・年金振込・預かり資産〉 …… 12
〈損益〉 …… 13
〈自己資本比率〉 …… 14
〈不良債権〉 …… 15
〈貸出金業種内訳・有価証券〉 …… 16
貸借対照表 …… 17
損益計算書・剰余金処分 …… 18
たましんのコンプライアンスの考え方 …… 19
たましんプロフィール・役員一覧・連結される子会社 …… 21
店舗ネットワーク …… 22

理事長からのごあいさつ

いつも**たましん**をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。
平成28年度の活動をご報告する
「たましんレポート2017」をお届けいたします。
1年間の**たましん**の取り組みとその結果をご覧いただき、
ご理解を一層深めていただくとともに、
率直なご意見をお寄せいただきたいと思います。
皆さまの声に常に耳を傾け、今後の経営に活かしてまいります。

理事長 八木敏郎

多摩の未来を見据えた課題解決を徹底

平成28年度の経済環境

中国経済の失速懸念や英国のEU離脱決議に代表されるナショナリズムの台頭、地政学リスクの顕在化など、海外の政治経済の動向が国内経済に大きな影響を及ぼしました。多摩地域においては、生産や消費動向は、依然として足踏み状態が続いているものの、雇用面での改善や企業の倒産件数・金額の減少など明るい材料が出ており、経済が少しずつ回復に向かっています。

多摩の明るい未来に向けて

たましんは、企業・事業者のお客さま、個人のお客さま、地域社会に対して顕在化した課題の解決はもちろんのこと、未来を見据えた長期的な視点に立ち、多摩地域が今よりもさらに良くなるために、どのようなご支援ができるのかを常に考え、取り組んでいます。

お客さまの事業における価値を高め、生活の質を向上させるため、創業支援や専門家を派遣する「課題解決プラットフォームTAMA」、土日もゆっくり相談できる「たましんすまいるプラザ」などの課題解決インフラを通じて、多摩の明るい未来を創ってまいります。

「中期経営計画2015」中間年度となる平成28年度は、ガバナンス態勢の強化などの観点から、事業本部制を導入し新本部組織体制を構築しました。一層のコンプライアンス経営の実現と地域の課題解決を持続的に可能にする安定的な経営基盤を築いてまいります。

業績については、預金、貸出金残高は増加したものの、日本銀行による、いわゆるマイナス金利政策の影響から貸出金利回りなどが低下し、収益は減少しました。厳しい金融環境でありますが、今後も経営理念の実現のため、お客さまの抱える課題に真摯に取り組んでまいります。

平成29年度についても、魅力にあふれ活気ある多摩の明るい未来の創造を目指して、お客さまと一緒になって時代に打ち勝ち、お客さま、地域社会の価値創造を実現するために、役職員一丸となって、お客さまの抱える課題の解決に取り組んでまいります。

会員の皆さまをはじめ、地域のお客さまにおかれましては、今後も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

たましんはお客さまとともに多摩の明るい未来を創っていきます。

地域の課題解決インフラとしての役割を果たす

たましんでは、経営理念の実現に向けて、課題解決の取り組みを計る指標を設け、客観的かつ継続的に自己評価していきます。

多摩地域の事業所数（民営）※3 130,369	〈事業者のお客さま〉 事業所融資先数 30,902先（会員23,652名）
多摩地域の人口※2 4,239,961人	〈個人のお客さま〉 会員75,444名
地方公共団体、商工団体、NPO、コミュニティ・ビジネス	

※1 たましん各店の預金保有者数の合計（平成29年3月末現在）。
※2 東京都総務局「東京都の人口（推計）」（平成29年4月1日現在）。
※3 総務省統計局「平成26年経済センサス基礎調査」（平成26年7月1日現在）。
注. 会員数・事業所融資先数は平成29年3月末現在。

課題解決サポートネットワーク

■たましんとともにお客さまの課題解決をサポートする子会社

たましんビジネスサービス株式会社　たましんリース株式会社　多摩保証株式会社

■お客さまの事業や地域経済のさらなる繁栄、文化の向上に幅広く取り組んでいます

たましん法人総合サービスBOB

多摩地域で事業を営む事業所を対象とした会員組織です。経営者・従業員向けのセミナーや交流会、ビジネスマッチングなど、さまざまなサービスをご用意しており、企業単独では難しい課題解決を全面的にサポートします。

地域経済研究所

地域の発展に役立てるため、多摩地域の社会・経済・産業に関する調査分析を行い、広く発信しています。また、中小企業の景況調査を実施し、その結果を情報誌『多摩けいざい』に掲載しています。

多摩らいふ倶楽部

多摩地域で暮らす方に、充実した毎日をお送りいただくお手伝いを行う会員組織です。「安心したい」「学びたい」「働きたい」「楽しみたい」をテーマとしたイベントやセミナーの開催、地域情報誌『たまら・び』のお届けなどを行っています。

公益財団法人たましん地域文化財団

多摩の芸術家支援や地域の歴史・文化関係の資料の保存・公開を行う、たましんの文化活動拠点です。『たましん歴史・美術館』『御岳美術館』『たましんギャラリー』の運営や季刊誌『多摩のあゆみ』などを刊行しています。

お客さまの声を活かすしくみ

■総代会の仕組み

総代会は会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。すなわち会員は出資口数に関係なく一人一票の議決権を持ち、総会を通じて経営に参加することとなります。しかし、たましんは、会員数が大変多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。また、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、様々な経営改善に取り組んでいます。

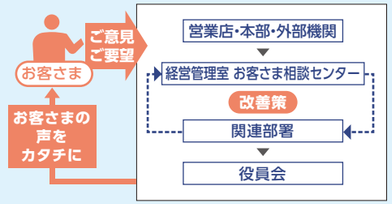
理事会
①理事会の決議に基づき理事長が選考委員を委嘱し、選考委員の氏名を店頭掲示
※平成31年総代改選期より、選考委員は総代会の決議により決定となります。

会　員
選考委員 → 総代候補者
②選考基準に基づき総代候補者を選考
③理事長は、総代候補者氏名を店頭掲示し、所定の手続を経て、会員の代表として総代を委嘱

総代会
会員の総意を適正に反映するための制度
決算に関する事項、理事・監事の選任等、重要事項の決定
総　代

■お客さまの声を活かすしくみ

たましんにとって、店舗の窓口やお客さま担当者が日々いただく「お客さまの声」こそが活動指針です。お客さまに、よりご満足いただける金融機関を目指して、「お客さまの声」を業務の充実やサービスの向上に役立てています。



営業店・本部・外部機関でお受けしたお客さまの声を経営管理室　お客さま相談センターが関係部署と協議し、問題点の解決に努めています。

■たましんにお寄せいただいた声について

平成28年度中にたましんに「お客さまの声」をお寄せいただき、経営管理室　お客さま相談センターへ報告されたご意見・ご要望・苦情等は3,655件でした。全体の内訳としては、ご意見・ご要望が42.4%、苦情が35.4%、その他（お褒めの言葉やご相談等）が22.2%となっています。

たましんはお客さまのビジネスをあらゆる局面でサポートします。

創業

地域経済活性化のため、創業を積極的にお手伝いしています。

創業個別相談・創業セミナー・創業スクール

多摩地域を創業先進地域へ

多摩地域における創業希望者の起業までのお手伝いを実施しました。9市の自治体と連携した、創業セミナーや創業スクール等を開催し、334名の方が参加されました。
また、ミニブルーム交流カフェを24回開催し、243名の創業希望者が先輩創業者と交流しました。

真剣に創業を語るトークセッション

創業支援センターTAMA情報交換会

創業者の輪をひろげます

創業支援センターTAMA情報交換会を年2回開催し、多摩地域の創業支援の実態や事例等を共有する機会となりました。
また、経済産業省中小企業庁から平成29年度の創業支援施策等について説明をいただき、地域の創業支援の活性化に繋がりました。

大盛況の情報交換会

成長

事業者の皆さまの新たな飛躍に向けた挑戦を力強く応援しています。

多摩ブルー・グリーン賞

優れた「技術・製品」「ビジネスモデル」を発掘

第14回を迎えた本賞には、123件のご応募をいただきました。最優秀賞に株式会社ブルー・スターR&D(ブルー賞)、金澤建設株式会社(グリーン賞)、ほか優秀賞6件、奨励賞17件及び特別賞2件を決定しました。

パレスホテル立川にて表彰式

海外ビジネスミッション

グローバル展開のお手伝い

平成29年3月5日から10日の6日間で、海外への販路拡大や製造拠点の発掘等を目的にベトナム(ホーチミン)とカンボジア(プノンペン・シェムリアップ)への視察を実施しました。多摩地域のお客さま15社16名が参加され、現地企業や工業団地、支援機関など数多くの視察、訪問を行いました。

プノンペンSEZ経済特区視察(カンボジア)

ものづくり補助金申請支援

「ものづくり」への挑戦をサポート

経済産業省による平成28年度補正予算「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」の説明会を自治体や商工団体と連携して、13会場で開催しました。
また、ブラッシュアップ相談会を東京都よろず支援拠点と連携して、3会場で開催しました。

説明会の様子

事業承継

地域社会の継続的発展を目指し、円滑な事業承継、次代を担う人材の育成をお手伝いしています。

後継者育成支援の取り組み

次世代経営者へのステップアップ

多摩地域で事業を営む企業の次世代リーダーを対象とした後継者育成塾「TAMA NEXT リーダープログラム9期生」を明星大学と連携して実施しました。
また、農業者版の後継者育成塾「TAMA NEXT ファーマーズプログラム4期生」を首都大学東京と連携して実施しました。

自社分析やグループワークの様子

事業承継サロン・事業承継セミナー

経営者の思いを次世代へ

自分に合った事業承継をイメージしていただくことを目的として、事業承継を無事に終えた先代社長や後継者の体験談が聞ける「事業承継サロン」を4回開催しました。
また、実際に事業承継を進めていく際に直面する課題と、その解決方法を専門家が紹介する「事業承継セミナー」を6回開催しました。

熱心に耳を傾ける参加者

たましんは安心で豊かなくらしのお手　伝いをします。

くらしの相談・安心サポート

マネープランや保険、相続・遺言や住まいに関する様々なご相談にお応えできる体制を強化しています。

すまいるプラザ

地域の皆さまのコンシェルジュ

「もっと気軽にお金やくらしの相談をしたい」「週末や仕事帰りにゆっくりと相談したい」そんなお客さまの声にお応えするコンサルティング専門店舗「たましんすまいるプラザ」は、多摩地域に8店舗を展開し、平日は夜19時まで、土曜・日曜日(一部店舗は祝日)も営業しています。退職金の運用、くらしのリスクに備える保険、贈与・相続、住まいなど年間約10,000件のご相談に専門スタッフが対応し、各プラザではご相談会を随時開催しています。
オープンから10年を迎え、「10周年記念セミナー」を開催しました。メディアで活躍中の藤沢久美氏を講師に迎え、当日は200名を超えるお客さまにご来場いただきました。

「これからの経済と私たちのくらし」について語る藤沢久美氏

相続あんしん館

相続のお悩み解消

相続・贈与・遺言などについてお気軽にご相談いただける窓口「相続あんしん館」では、専門スタッフが税理士や弁護士など専門家と一緒にお客さまにとって最適な解決策をご案内しています。「どのくらいの相続税がかかるのか」「遺産分割の手続き方法を知りたい」「資産を子どもたちに遺したい」など、平成28年度は887件のご相談を承りました。

子育て支援

多摩地域の未来を担う世代を応援しています。

八王子市内店舗合同 特別　講演会

自治体とともに子育てを応援中

平成２９年に八王子市が市制100周年を迎えることを記念し、八王子市の後援のもとに特別講演会を開催しました。尾木ママの愛称で親しまれている尾木直樹氏を講師に迎え、「子育て」をテーマにした講演に631名の方が耳を傾けました。

尾木ママ流子育てを熱弁

保険なっ得フェア

ライフプランを見直す きっかけづくり

平成28年9月10日、立川北口サンサンロードで行われた「立川子育て教育フェア」(立川市私立幼稚園協会主催)にブース出展し、「保険なっ得フェア」を開催しました。お子さまには「RISURUのぬり絵お面」の作成を楽しんでいただきました。保護者の方にはライフプランシミュレーションを活用して保険の見直し、教育資金の準備など、ライフプランに関する情報提供を行いました。

シミュレーション実施中

くらしの充実

多摩地域に愛情と生きがいを持って暮らすお手伝いをしています。

たましんトラベルサークル

日頃の感謝を込めたおもてなし

「開業直後の北海道新幹線に乗る青森・函館3日間」を催行し、917名の方にご参加いただきました。また、「世界遺産韮山反射炉、日本一の大吊橋三島スカイウォークと伊豆の味覚」など日帰り旅行5コースを催行し、4,848名の方にお楽しみいただきました。

新函館北斗駅から旅立つ北海道新幹線

多摩カップ

ゴルフで健康増進、異業種交流

多摩地域におけるアマチュアゴルファーNo.1を決める「多摩カップ2016」を開催しました。決勝大会では、地区大会参加者2,011名の中から勝ち進んだ120名が熱戦を繰り広げました。

優勝者にトロフィーを授与

グランLife・パス

セカンドライフをトータルサポート

定年前からライフエンディングまで、プレシニア・シニア世代のお客さまのセカンドライフを応援するトータルサポートサービスです。平成29年1月より、急病や転倒時の救急通報や安否確認ができる「見守り」、遺族に代わって遺品を整理する「遺品整理」に関する専門事業者紹介サービスを開始しました。

確定拠出年金「iDeCo」

「iDeCo」で将来に向けた資産形成を

個人型確定拠出年金「ｉＤｅＣｏ」は平成29年1月より加入対象者の範囲が広がりました。たましんでは通常の取扱いに加え、従業員サポート制度「Life＆Work(らいく)」提携事業所の従業員の方は口座管理手数料が割引となる、専用プランの取扱いを開始しました。

たましんは地域とともに魅力・活気にあふれるまちづくりを目指します。

地方創生の取り組み

地方創生に向けた取り組みを推進するため、リーダーシップを発揮しています。

多摩地域の自治体向け勉強会

地域課題について真剣に語り合う

多摩地域の自治体及び支援機関を対象に「鉄道によるまちづくり」「地方創生に関する各種施策」などをテーマに勉強会を5回開催しました。「鉄道によるまちづくり」をテーマにした勉強会では、従来の自治体という枠組みだけではなく、人の流れという視点から、これからの地域のあり方について意見を深める場になりました。

盛り上がるグループディスカッション

首都大学東京と連携し、「地域創生スクール」を実施

データで地域を見える化

平成28年7月～12月にかけて、首都大学東京と連携し、多摩地域の自治体職員を対象とした地域創生スクールを開講し、各自治体の企画担当、産業振興担当など11名が受講しました。地方創生事業の提案に必要なデータ解析・結果解釈、事業計画提案の基本的スキルを実習型講義を通じて学びました。

PCを活用した実習型講義の様子

地域と連携したまちづくり

産業活性化を図るため、連携して取り組んでいます。

小平市と「産業活性化支援に関する　包括協定」締結

地域の魅力を最大化

小平市と「産業活性化支援に関する包括協定」を締結しました。市内の産業に関する調査研究に関すること、商工業・農業・観光活性化支援に関すること、創業支援に関することなど、お互いのノウハウを活用しながら、小平市内の産業振興及び地域経済の活性化を図ってまいります。

小林市長との握手

八王子市と「地域活性化に関する　包括連携協定」締結

次の100年もともに

八王子市と「地域活性化に関する包括連携協定」を締結しました。市内経済の調査研究に関すること、地域産業活性化支援に関すること、新産業の創出支援に関すること、次世代育成支援に関することなど、八王子市内の産業振興及び地域経済の活性化に向けて、更に連携を強化してまいります。

石森市長と協定書を手にする

地域情報発信

多摩地域に情報を発信しています。

新春講演会

年のスタートはRISURUホールから

たましんRISURUホールで、恒例の新春講演会を開催しました。多摩大学学長寺島実郎氏を講師に迎え、「2017年の展望－歴史的パラダイム転換の年」と題した講演に、706名の方が耳を傾けました。

世界情勢を的確に分析する寺島実郎氏

支店機能・ネットワークの充実

たましんの課題解決のサービスをより身近に。

八王子中央支店移転オープン

店舗を新たな交流の場に

八王子中央支店を平成29年3月27日に移転オープンし、オープン感謝デーには1,500名を超えるお客さまが来店されました。
また、八王子中央支店1階には「まちなか交流・活動拠点 kikki+(キッキプラス)」が5月にオープンしました。地域と連携したイベントなどが行われる予定であり、地域におけるにぎわい創出が期待されています。

コミュニティの場「kikki+」(1階)と新店舗(2階)

くらしの安全

お客さまの安全なくらしを守る活動をしています。

「特殊詐欺対策に関する覚書」締結

警視庁とタッグを組み、お客さまを守ります

警視庁第八方面区内の警察署と「特殊詐欺対策に関する覚書」を平成28年12月19日に締結しました。お客さまが振り込め詐欺等の被害に遭うことなく、安全に安心して暮らせるように、警察署との連携を強化し、被害防止に努めてまいります。

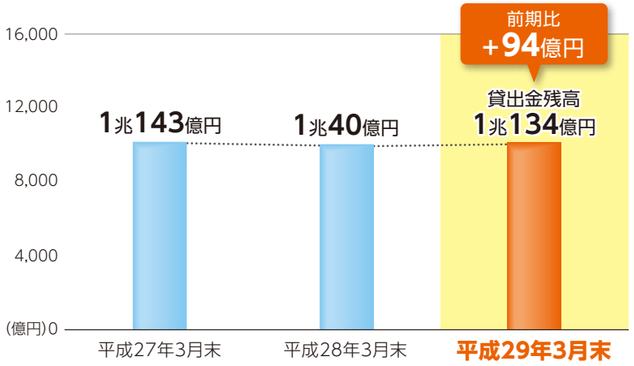
11名の警察署長との締結式

貸出金残高の推移

貸出金残高は、94億円増加しました。

貸出金残高は、前期より94億円増加し、1兆134億円となりました。内訳は、事業性のご融資が108億円の増加、個人のお客さまへのご融資が14億円の減少となっています。

※個人のお客さまへのご融資には、個人事業者向け住宅資金・消費資金等が含まれます。

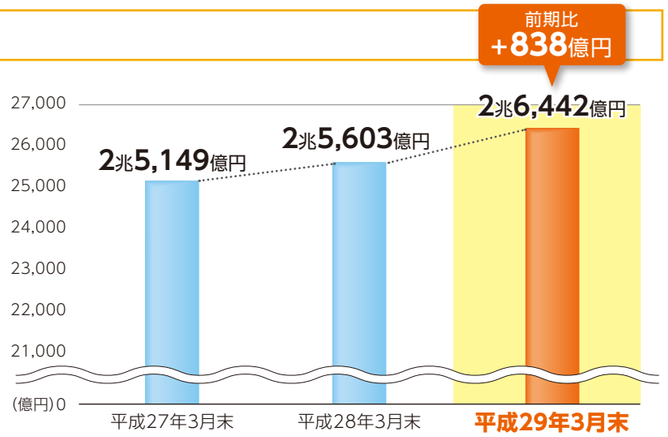


預金積金残高の推移

預金積金残高は、838億円増加しました。

預金積金残高は、地域のお客さまからのご支持をいただいたことにより、前期より838億円増加し、2兆6,442億円となりました。

今後も地域のお客さまの生活になくてはならない地域金融機関として、安心してお取り引きいただけるサポート体制を築いてまいります。



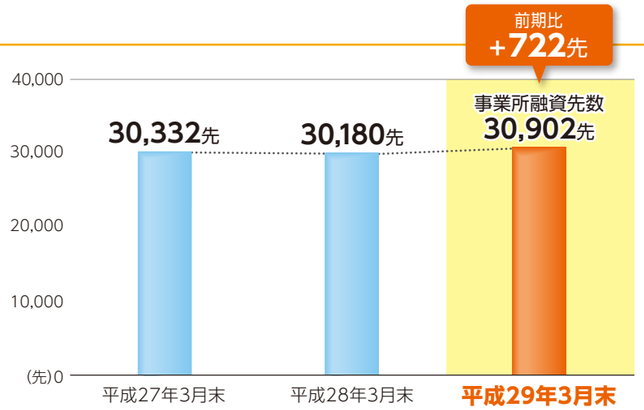
事業所融資先数の推移

事業所融資先数は、722先増加しました。

融資をご利用いただいている事業所のお客さまの数は30,902先となりました。

引き続き地域のお客さまの悩みや課題に応える活動を徹底して取り組んでまいります。

※先数には、総合口座貸越のみのお客さまは含まれていません。

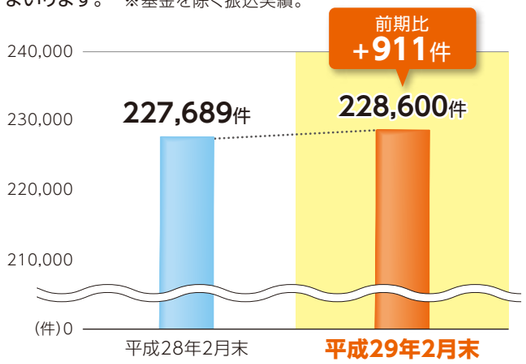


年金振込件数の比較

年金振込件数は、911件増加しました。

年金機能強化法の改正に伴う、受給資格期間の短縮により年金に対するお客さまの関心が高まっています。

今後もさまざまな課題・悩みに対するご相談業務を通じて、お客さまから変わらぬご信頼・ご支持をいただけるよう努めてまいります。 ※基金を除く振込実績。



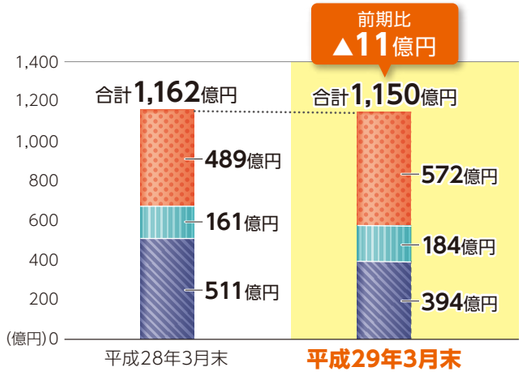
預かり資産残高の推移

預かり資産の残高は、11億円減少しました。

ご提案にあたっては、金融商品取引法等を遵守し、お客さまの状況にあわせて適切な説明を心がけています。

生命保険　投資信託　公共債

※外貨建て商品は、払込日のTTMレートで円貨換算して算出しています。



《たましんの課題解決活動について》

たましんは、地域のお客さまの課題を共有し、的確なソリューションを提供することによりその課題を解決することを「ビジネスモデル」としています。企業・事業所のお客さまには事業のライフサイクルをふまえたうえで、経営課題への助言、経営改善計画策定支援、外部機関や外部専門家との連携等、コンサルティング機能の発揮により、創業・成長・再生・承継支援に取り組んでいます。個人のお客さまには、ライフサイクル、ライフプランに応じた総合的サポートを提供しています。

今後も、課題解決活動を通じて多摩地域の一層の発展に貢献してまいります。

※「金融円滑化のための基本方針」・「金融円滑化を図るための方針の概要」・「貸付条件の変更等の状況」等については、ホームページに掲示しています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

損益の状況

収益を地域の未来へ

「業務粗利益」の減少要因は、マイナス金利政策に伴う市場金利の低下を受けて、貸出金利息などが減少したこと、外貨建外国証券運用に伴う外貨資金調達コストが増加したことです。

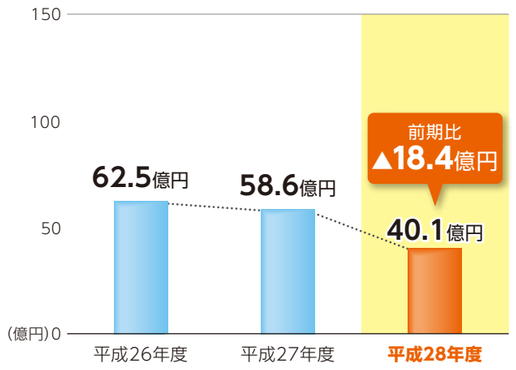
その結果、「業務純益」は前期比18.4億円減少、「コア業務純益」は前期比11.4億円減少となりました。「経常利益」は好調な株式市場に伴う株式等売却益の増加、経営革新支援などの施策を通じた個別貸倒引当金繰入額の減少などから、前期比9.3億円減少の40.9億円と収益を確保することができ、減少幅を抑制しました。

(単位:百万円)

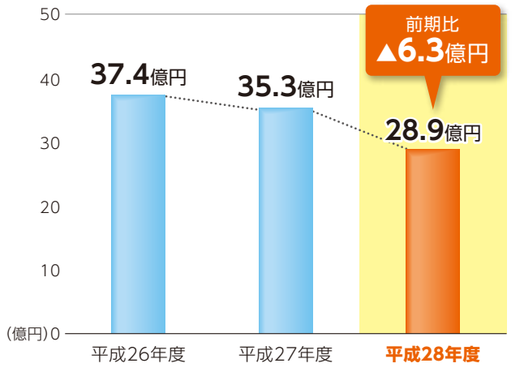
科　目	平成27年度	平成28年度
業務粗利益	33,754	32,170
うち資金利益	32,110	33,088
うち役務取引等利益	2,228	2,173
うちその他業務利益	△ 584	△ 3,091
一般貸倒引当金繰入額	△ 188	△ 68
経費	28,075	28,219
業務純益	5,868	4,019
コア業務純益	5,434	4,292
臨時損益	△ 833	81
うち個別貸倒引当金繰入額	1,952	1,671
経常利益	5,028	4,096
特別損益	△ 198	△ 71
当期純利益	3,535	2,898

＊本項目における「経費」は、業務純益算出時の「経費」を用いており、18ページ記載の損益計算書における「経費」とは異なります。

業務純益の推移



当期純利益の推移



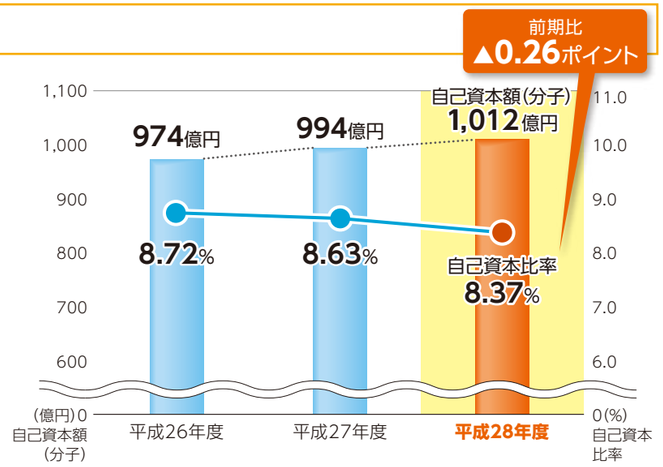
自己資本比率の推移

経営の健全性向上へ

平成28年度の自己資本比率については、「自己資本の額」(分子)は当期純利益の内部留保等により前期比17億円増加の1,012億円となりました。

一方、「リスク・アセット等の額」(分母)は、貸出金や有価証券が増加したことなどにより前期比566億円増加の1兆2,083億円となり、自己資本比率は前期比0.26ポイント低下の8.37%となりました。

たましんは自己資本比率について、比率の高さだけを求めるのではなく、地域で果たす役割を第一と考えており、お客さまへ貢献した結果として得られる適正な利益の内部留保を着実に蓄積していくことで、経営の健全性向上を目指しています。



自己資本の額（コア資本に係る基礎項目の額 － コア資本に係る調整項目の額）

信用リスク・アセットの額の合計額 ＋ オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額

●自己資本の額の内訳

(単位:百万円)

項　目	平成28年度	経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目の額　(イ)	101,999	
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	98,904	
うち、出資金及び資本剰余金の額	23,858	
うち、利益剰余金の額	75,580	
うち、外部流出予定額(△)	532	
うち、上記以外に該当するものの額	△ 2	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,550	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,550	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,543	
コア資本に係る調整項目の額　(ロ)	741	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く)の額の合計額	686	457
前払年金費用の額	54	36
自己資本の額((イ)－(ロ))　(ハ)	101,258	

●資産等の内訳

(単位:百万円)

項　目	資産の額等	信用リスク・アセット等の額
信用リスク・アセットの額の合計額	3,257,605	1,145,265
資産(オン・バランス項目)	2,880,808	1,123,834
現金	27,438	—
政府・中央銀行向け等	884,700	23,280
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	728,814	214,582
法人等向け	428,646	324,776
中小企業等向け及び個人向け	329,662	232,657
抵当権付住宅ローン	77,185	26,380
その他	404,360	302,157
オフ・バランス取引等項目	376,375	20,028
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	—	1,400
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	421	2
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	—	63,074
リスク・アセット等の額の合計額	3,257,605	1,208,339

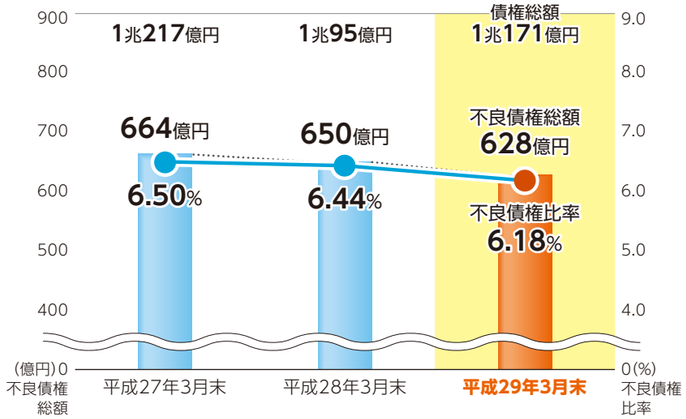
※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

不良債権の推移（金融再生法における開示債権）

金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は、628億円となりました。

前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや課題を共有し、解決することが、たましんの目指す不良債権への取り組みです。その取り組みの効果が表れ、お客さまの業況も徐々に改善方向にあります。その結果、金融再生法開示債権のうち正常債権を除く開示額は平成28年3月末より減少し628億円となり、不良債権比率は0.26ポイント低下し6.18%となりました。

今後もお客さまのさらなる課題解決・業況改善のため、金融面・非金融面の幅広い支援を積極的に行ってまいります。

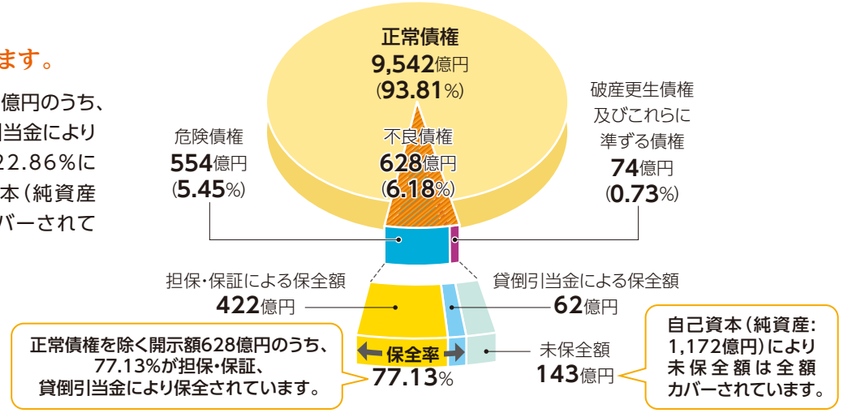


※金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、たましんが保証する私募債を対象にしています。

金融再生法開示債権の区分別割合と同債権に対する保全状況　※要管理債権はありません。

不良債権は、しっかりと保全されています。

正常債権を除く開示額628億円のうち、77.13%が担保・保証、貸倒引当金により保全されています。残りの22.86%にあたる143億円は、自己資本（純資産1,172億円）により、全額カバーされています。



貸出金業種別残高の内訳

たましんのご融資は、幅広く、小口多数

たましんは、特定の業種や大口取引に偏らず、多くのお客さまに幅広くご融資するという「小口多数者利用」を原則としています。これは、多くのお客さまの課題を共有し、共に解決していくことで、地域で事業を営む方や地域で生活している方を支援するという、たましんの基本方針に基づいています。

（単位:百万円）

業種区分	平成28年3月末 残高	平成28年3月末 構成比(%)	平成29年3月末 残高	平成29年3月末 構成比(%)
製造業	100,257	9.9	101,406	10.0
農業、林業	607	0.0	316	0.0
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	121	0.0	118	0.0
建設業	97,219	9.6	103,127	10.1
電気・ガス・熱供給・水道業	1,130	0.1	1,075	0.1
情報通信業	8,314	0.8	6,633	0.6
運輸業、郵便業	14,599	1.4	15,466	1.5
卸売業、小売業	92,778	9.2	93,114	9.1
金融業、保険業	7,566	0.7	5,480	0.5
不動産業	284,490	28.3	286,857	28.3
不動産売買業	31,809	3.1	36,004	3.5
不動産賃貸・管理業	240,984	24.0	245,804	24.2
不動産流動化等を目的とするSPC	—	—	—	—
不動産関連地方公社等	11,696	1.1	5,048	0.4

業種区分	平成28年3月末 残高	平成28年3月末 構成比(%)	平成29年3月末 残高	平成29年3月末 構成比(%)
物品賃貸業	1,906	0.1	1,886	0.1
学術研究、専門・技術サービス業	10,037	0.9	9,571	0.9
宿泊業	775	0.0	654	0.0
飲食業	18,943	1.8	19,897	1.9
生活関連サービス業、娯楽業	11,142	1.1	10,837	1.0
教育、学習支援業	5,417	0.5	9,036	0.8
医療・福祉	37,779	3.7	39,518	3.8
その他のサービス	64,475	6.4	64,150	6.3
地方公共団体	22,519	2.2	21,828	2.1
個人※	223,926	22.3	222,491	21.9
合　計	1,004,010	100.0	1,013,469	100.0

※住宅資金・消費資金等の貸出金は、個人に集計しています。

有価証券の種類別残高内訳と評価差額の推移

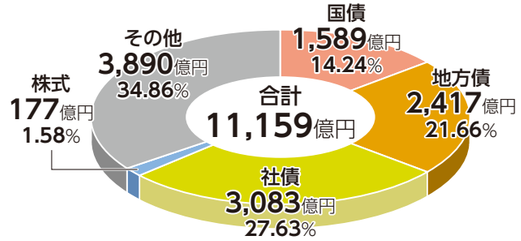
資金運用については、各種リスク管理を行ったうえで国内外の債券を中心に安定した運用を心がけています。

国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築しています。

株価は上昇しましたが、国内外の金利が上昇したことなどで、保有有価証券の評価益は236億円となりました。

※1 有価証券の種類別残高は期末日における取得原価等であり、貸借対照表計上額と異なります。
※2 有価証券の評価差額は、期末日における取得原価等と時価等の差額です。
※3 右記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

●有価証券の種類別残高内訳（平成29年3月末現在）



●有価証券の評価差額の推移

（単位:億円）

		平成28年3月末 評価差額	平成29年3月末 取得原価等	平成29年3月末 時価等	平成29年3月末 評価差額	増減 評価差額
有価証券	株式	65	177	265	88	22
	債券	198	7,091	7,222	130	△ 67
	その他	49	3,890	3,908	17	△ 31
合　計		314	11,159	11,396	236	△ 77

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

貸借対照表

第84期 貸借対照表

平成29年3月31日現在（単位:百万円）

科目	金額
〈資産の部〉	
現金	27,378
預け金	670,360
買入金銭債権	12
金銭の信託	13,037
商品有価証券	40
商品国債	5
商品地方債	35
有価証券	1,137,707
国債	163,841
地方債	244,653
社債	311,852
株式	26,553
その他の証券	390,805
貸出金	1,013,469
割引手形	11,251
手形貸付	22,397
証書貸付	968,044
当座貸越	11,775
外国為替	1,072
外国他店預け	1,053
買入外国為替	0
取立外国為替	19
その他資産	20,867
未決済為替貸	389
信金中金出資金	11,265
前払費用	15
未収収益	4,374
金融派生商品	2,428
その他の資産	2,393
有形固定資産	32,482
建物	6,476
土地	21,633
リース資産	122
建設仮勘定	105
その他の有形固定資産	4,144
無形固定資産	1,587
ソフトウェア	970
リース資産	16
その他の無形固定資産	600
前払年金費用	126
債務保証見返	3,003
貸倒引当金	△ 7,871
（うち個別貸倒引当金）	（△ 6,320）
資産の部合計	2,913,274

科目	金額
〈負債の部〉	
預金積金	2,644,221
当座預金	58,701
普通預金	1,320,471
貯蓄預金	9,442
通知預金	1,614
定期預金	1,150,498
定期積金	82,811
その他の預金	20,681
コールマネー	98,783
債券貸借取引受入担保金	34,678
外国為替	11
売渡外国為替	10
未払外国為替	1
その他負債	6,985
未決済為替借	652
未払費用	736
給付補填備金	73
未払法人税等	812
前受収益	147
払戻未済金	61
職員預り金	881
金融派生商品	305
金融商品等受入担保金	1,975
リース債務	142
資産除去債務	351
その他の負債	844
賞与引当金	1,080
退職給付引当金	31
役員退職慰労引当金	545
睡眠預金払戻損失引当金	310
偶発損失引当金	251
繰延税金負債	3,007
再評価に係る繰延税金負債	3,078
債務保証	3,003
負債の部合計	2,795,990
〈純資産の部〉	
出資金	23,092
普通出資金	17,742
その他の出資金	5,350
資本剰余金	766
資本準備金	766
利益剰余金	75,580
利益準備金	22,040
その他利益剰余金	53,540
特別積立金	49,500
当期未処分剰余金	4,040
処分未済持分	△ 2
会員勘定合計	99,436
その他有価証券評価差額金	15,725
繰延ヘッジ損益	299
土地再評価差額金	1,822
評価・換算差額等合計	17,847
純資産の部合計	117,284
負債及び純資産の部合計	2,913,274

注. 平成23年12月22日に協同組織金融機関の優先出資に関する法律（平成5年5月12日公布法律第44号）第15条第1項第1号の規程に基づき、発行済優先出資の全額を消却いたしました。優先出資の消却を受け、優先出資金5,350百万円をその他の出資金に振り替えて計上しています。

損益計算書・剰余金処分

第84期 損益計算書

平成28年4月1日～平成29年3月31日（単位:千円）

科目	金額
経常収益	41,389,931
資金運用収益	34,263,663
貸出金利息	19,858,168
預け金利息	1,067,290
有価証券利息配当金	12,793,086
金利スワップ受入利息	65,975
その他の受入利息	479,142
役務取引等収益	3,693,955
受入為替手数料	1,842,501
その他の役務収益	1,851,454
その他業務収益	920,368
商品有価証券売買益	98
国債等債券売却益	399,916
国債等債券償還益	3,900
金融派生商品収益	26,760
その他の業務収益	489,692
その他経常収益	2,511,944
償却債権取立益	370,572
株式等売却益	1,660,515
金銭の信託運用益	166,385
その他の経常収益	314,471
経常費用	37,293,841
資金調達費用	1,180,828
預金利息	565,704
給付補填備金繰入額	34,976
借用金利息	24
コールマネー利息	161,604
債券貸借取引支払利息	405,612
その他の支払利息	12,905
役務取引等費用	1,520,321
支払為替手数料	708,802
その他の役務費用	811,518
その他業務費用	4,011,515
外国為替売買損	3,178,193
国債等債券売却損	390,410
国債等債券償還損	354,394
その他の業務費用	88,515
経費	28,325,592
人件費	16,682,209
物件費	11,138,455
税金	504,927
その他経常費用	2,255,585
貸倒引当金繰入額	1,602,848
貸出金償却	82,257
株式等売却損	72,225
株式等償却	23,045
金銭の信託運用損	70,307
その他資産償却	1,800
その他の経常費用	403,100
経常利益	4,096,089

科目	金額
特別利益	46,933
その他の特別利益	46,933
特別損失	118,352
固定資産処分損	100,375
減損損失	17,977
税引前当期純利益	4,024,671
法人税、住民税及び事業税	1,073,427
法人税等調整額	53,026
法人税等合計	1,126,453
当期純利益	2,898,217
繰越金（当期首残高）	1,131,526
土地再評価差額金取崩額	10,694
当期未処分剰余金	4,040,437

第84期 剰余金処分

平成28年4月1日～平成29年3月31日（単位:円）

科目	金額
当期未処分剰余金	4,040,437,974
繰越金（期首残高）	1,131,526,467
土地再評価差額金取崩額	10,694,116
当期純利益	2,898,217,391
剰余金処分額	2,822,274,307
利益準備金	290,000,000
普通出資に対する配当金　（年3.0%）	532,274,307
特別積立金	2,000,000,000
繰越金（当期末残高）	1,218,163,667

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

安心してお取り引きいただける態勢を強化しています。

たましんの経営理念は「お客さまの幸せづくり」です。事業を営む方にとっても、個人の方にとっても、多摩地域で一番身近な金融機関でなければならないと考えています。誰もが安心して暮らしていける地域をしっかりと支えていけるよう、経営管理を強化しています。

●内部統制方針について

たましんでは、継続的に内部統制システムの整備を進め、その実効性を確保するため「内部統制方針」を定めています。

本方針では、理事会が決定する重要な業務執行について、「理事及び職員の職務の執行が法令等及び定款に適合することを確保するための体制」など整備すべき体制及び事項を明確にしています。また、内部統制管理の充実のため、コンプライアンス統括部署、統合的リスク管理部署、反社会的勢力に対する主管部署、子会社統括管理部署、及び業務運営部門から独立した内部監査部署並びに監事が担う役割についても定めています。

なお、「内部統制方針」に基づき、経営の透明性と客観性を確保するために、非常勤理事を議員とし、理事会・代表理事へ経営に関するアドバイスなどを行う「経営諮問会議」を設置しています。

●内部監査について

内部監査とは、組織体の経営目標の効果的な達成に役立つことを目的として、公正かつ独立の立場で、その組織体における内部統制の主要な目的（業務運営の効率性と有効性、財務諸表の信頼性、法令等及び社内規定の遵守状況等）を評価し、その結果に基づいて助言・勧告を行う活動です。

たましんでは、業務運営部門（子会社を含む）から独立した立場の監査室が、理事会により制定された「内部監査方針」に則り、全ての業務運営部門を対象とした内部統制の有効性、業務取扱いの適切性等を計画的に検証し、その結果を検討・評価して理事会へ報告しています。また、関連部署に対しては問題点の改善に向けた助言・提言を行う他、改善状況の確認を行っています。

●コンプライアンス態勢について

コンプライアンス態勢の整備	コンプライアンスの運営態勢
信用金庫は、協同組織の金融機関として、地域の中小企業や個人の皆さまの金融の円滑化を通じて、地域社会の繁栄に奉仕することを基本理念としています。 たましんでは、地域とともに歩む金融機関として、地域のお客さまから真に信頼されるためには、法令や法令に基づく各種ルール及び社会規範を遵守することは当然の責務であるとの認識に立ち、コンプライアンス（法令等遵守）態勢の整備に努めています。	コンプライアンスの運営態勢としては、経営管理室をコンプライアンスを統括する部門として位置付け、法令等遵守の遂行に必要な権限を付与し、営業推進部門等からの独立性を確保し牽制機能を発揮させ、金庫全体のコンプライアンス態勢の整備に努めています。 また、本部各部室及び営業店にはコンプライアンス担当者を配置し、コンプライアンスの徹底に努めています。 平成27年度、外部の弁護士、学識経験者を委員とする「コンプライアンス外部評価委員会」を設置し、誠実かつ公正な経営を実践するために、コンプライアンス態勢整備等についてモニタリング・評価、助言・提言を行う態勢としています。
コンプライアンス・マニュアル	**コンプライアンス・プログラム**
企業倫理及び行動規範を制定するとともに、それらと法令等各種ルールの解説を記載した「コンプライアンス・マニュアル」を全職員に配布し、その内容の周知徹底を継続して図っています。	年度ごとにコンプライアンスに対する取組計画として「コンプライアンス・プログラム」を策定し、これに基づいてコンプライアンスの定着化を図るための各種研修、及びコンプライアンス環境等の整備を図るための諸施策を実施しています。

●コンプライアンス宣言

当金庫は、お客さまや社会の信頼にお応えするため、信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、高い見識と倫理観をもち、コンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして企業活動を遂行してまいります。コンプライアンスを礎となす風土を確土するため、役職員総意の下に「コンプライアンス宣言」を策定し、遵守することを宣言いたします。

1 信頼の確保
多摩信用金庫は、公共的使命と社会的責任を十分認識し、健全な業務運営を通じて、地域社会やお客さまから信頼を確保します。

2 誠実で公明正大な企業活動
多摩信用金庫は、法令やルールを厳格に遵守するとともに、社会規範に従い、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。

3 地域社会への貢献
多摩信用金庫は、お客さまや地域の課題を共有し、解決することにより地域社会へ貢献します。

4 適切な情報開示の徹底
多摩信用金庫は、経営等の情報を公正かつ適切に開示することにより、透明な経営を実現します。

5 反社会的勢力の排除
多摩信用金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除します。

●個人情報等保護について

たましんは、金融機関としてお客さまの個人情報と個人番号及び特定個人情報（以下「個人情報等」といいます。）を適切に取り扱うことが重要であると認識し、個人情報等の適切な保護と利用を図るため、個人情報保護宣言（プライバシーポリシー）を策定し、公表しています。

また、たましんでは、お客さまの個人情報等の適正な取扱いに関する法令その他の規範を遵守しています。さらに、個人情報等の取扱いに関する役職員研修を実施するとともに、遵守状況についての監査を行い、お客さまの個人情報等が漏えいや毀損することを防ぐために万全を期しています。

●理事会

平成28年度の理事会は、平成28年4月25日を第1回として以後14回開催し、たましんの経営上の重要事項を決定しました。

また、内部管理態勢については、その実効性を高めるための様々な施策を実施しました。

●財務局金融検査・日本銀行考査

平成28年度において、財務局による金融検査及び日本銀行による考査は実施されませんでした。

●監事監査

信用金庫法第35条の7において準用する会社法第381条第1項及び信用金庫法第38条の2第3項に基づき監査を行いました。なお、信用金庫法第32条第5項に規定する「員外監事」を選任しています。

また、監事は定期的に監事会を開催し、監査体制の充実を図りました。

●会計監査人監査

信用金庫法第38条の3において準用する会社法第329条第1項により選任した「太陽有限責任監査法人」により、財務全般についての会計監査を受けました。

たましんプロフィール

平成29年3月末現在

創　　立	昭和8年12月26日　有限責任立川信用組合として設立 平成18年1月10日　合併により多摩信用金庫	店 舗 数	本支店……78／出張所……4 店外キャッシュサービスコーナー……58
純 資 産	1,172億円	役職員数	2,242名(パート237名含む)
普通出資金	177億円	職 員 数	1,991名(男性1,145名、女性846名)
本　　店	東京都立川市曙町2丁目8番28号		

役員一覧

平成29年3月末現在

会　　長(代表理事) 佐藤　浩二
理 事 長(代表理事) 八木　敏郎
専務理事(代表理事) 石垣　圭一
常務理事(代表理事) 加幡　英雄
常務理事(代表理事) 小俣　勝俊
常務理事(代表理事) 福田　博之

常勤理事 谷　邦義
常勤理事 橋本　浩
常勤理事 反町　聡
常勤理事 齊藤　裕之
常勤理事 房　哲雄
常勤理事 前川　秀幸
常勤理事 金井　雅彦

理事 秋本　誠一
理事 岩﨑　春伸
理事 関塚　時紀生
理事 猿渡　昌盛

常勤監事 杉本　節次
監　　事 安藤　謙治
監　　事 小沢　伸光
監　　事(員外) 眞田　幸光

監事 眞田幸光は、信用金庫法第32条第5項の監事です。

連結される子会社

平成29年3月末現在

たましんビジネスサービス株式会社

設立／昭和41年3月24日
所在地／〒190-0022　立川市錦町4-4-4
TEL／042-527-3008　FAX／042-522-7893
資本金／4千万円
当金庫出資比率／100%
子会社出資比率／0%
主な業務内容／
▶各種集中事務処理▶ATMの監視、運用管理▶債権書類管理
▶現金精査、定期的集配金▶メールカーの運行、輸送警備
▶重要書類の回収、保管、廃棄▶各種物販▶コムセンターの管理
▶駐車場、グランド、研修所、倉庫管理

常勤役員／代表取締役　小野　和久
専務取締役　大久保　徹
取　締　役　高橋　裕

たましんリース株式会社

設立／昭和58年6月15日
所在地／〒190-0012　立川市曙町2-38-5
TEL／042-528-1131　FAX／042-528-1892
資本金／5千万円
当金庫出資比率／76.1%
子会社出資比率／0%
主な業務内容／
▶生産用、医療用、事務用、その他営業用に供する車両、機械、器具、設備などの動産リース
▶割賦及びメンテナンス付オートリース

常勤役員／代表取締役　保坂　正憲
取　締　役　春日　隆志
取　締　役　佐川　暢男

多摩保証株式会社

設立／昭和60年6月3日
所在地／〒190-0012　立川市曙町2-38-5
TEL／042-524-6311　FAX／042-529-6063
資本金／1千万円
当金庫出資比率／51%
子会社出資比率／49%
主な業務内容／
▶住宅金融に係る信用保証業務及び信用調査業務

常勤役員／代表取締役　小島　清

店舗一覧(82ヵ所)

平成29年5月末現在

店舗名		所在地	電話
立　川	本店	立川市曙町2-8-28	042-526-7700
	立川ターミナルビル出張所	立川市曙町2-1-1ルミネ立川B-101	042-527-6911
	南口支店	立川市柴崎町3-5-22	042-528-2211
	東立川支店	立川市羽衣町1-19-6	042-524-0611
	錦町支店	立川市錦町3-6-9	042-528-0511
	栄町支店	立川市栄町2-66-1	042-536-9711
	砂川支店	立川市砂川町4-2-3	042-535-4411
	富士見町支店	立川市富士見町4-9-22	042-528-1741
	幸町支店	立川市幸町1-25-15	042-535-5311
武蔵野	成蹊学園前支店	武蔵野市中町3-29-12	0422-54-3321
	武蔵境南口支店	武蔵野市境南町2-9-3	0422-32-2221
	西出張所	武蔵野市境南町3-15-23	0422-33-2111
	武蔵野支店	武蔵野市西久保1-6-27	0422-54-1211
	吉祥寺支店	武蔵野市吉祥寺本町1-10-5	0422-21-3741
	境支店	武蔵野市境2-11-23	0422-54-1331
三　鷹	三鷹下連雀支店	三鷹市下連雀1-9-15	0422-44-2121
	三鷹駅前支店	三鷹市下連雀3-26-9	0422-47-7385
西東京	田無支店	西東京市田無町4-25-5	042-463-1121
	ひばりが丘支店	西東京市ひばりが丘北3-4-7	042-423-3111
調　布	調布支店	調布市国領町1-9-8	042-482-6121
	調布北口支店	調布市布田1-45-6	042-482-8176
小金井	小金井支店	小金井市本町2-5-4	042-385-1111
	小金井南口支店	小金井市中町4-14-7	042-384-5111
東久留米	東久留米支店	東久留米市本町1-3-1	042-477-2111
国分寺	国分寺支店	国分寺市本町3-11-12	042-321-4141
	西国分寺支店	国分寺市泉町3-17-10	042-326-1511
	国分寺南口支店	国分寺市南町3-19-8	042-322-9111
	恋ヶ窪支店	国分寺市戸倉1-3-4	042-328-3011
小　平	小平支店	小平市小川西町4-14-16	042-341-3131
	学園東支店	小平市学園東町2-12-15	042-345-5511
	一橋学園支店	小平市学園西町2-13-33	042-346-2111
	花小金井支店	小平市花小金井南町1-13-19	042-465-2233
東村山	東村山支店	東村山市野口町1-11-17	042-396-5551
	秋津支店	東村山市秋津町5-35-23	042-395-7221
府　中	府中支店	府中市宮西町1-5-1	042-366-8211
	中河原支店	府中市住吉町5-2-1	042-366-3311
	北府中支店	府中市新町1-65-1	042-367-1311
	北山支店	府中市北山町2-22-7	042-573-4711
	東府中支店	府中市清水が丘3-25-1	042-367-5211
稲　城	稲城矢野口支店	稲城市矢野口220	042-379-3451
多　摩	桜ヶ丘支店	多摩市一ノ宮3-1-5	042-374-2781

店舗名		所在地	電話
多　摩	永山支店	多摩市永山1-5 ベルブ永山	042-356-2511
	多摩センター支店<サクセシア>	多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩4F	042-389-1121
国　立	国立支店	国立市中1-9-52	042-574-1111
東大和	東大和支店	東大和市南街5-65-2	042-564-7111
武蔵村山	村山支店	武蔵村山市学園3-101-1	042-565-9111
	イオンモールむさし村山出張所	武蔵村山市榎1-1-3-1002	042-562-5991
	残堀支店	武蔵村山市残堀1-33-1	042-569-2111
日　野	日野支店	日野市日野本町4-3-6	042-581-7311
	南平支店	日野市南平7-17-72	042-593-2111
	豊田支店	日野市豊田3-41-7	042-586-6111
	豊田北口支店	日野市多摩平2-3-2	042-581-2123
	平山支店	日野市平山5-13-2	042-593-1611
	高幡不動支店	日野市高幡1008-3	042-591-8911
八王子	八王子駅前支店	八王子市子安町4-7-1 サザンスカイタワー八王子1F	042-621-5711
	西八王子支店	八王子市千人町3-2-16	042-664-6611
	宇津木支店	八王子市石川町94-6	042-643-5411
	宇津木台出張所	八王子市久保山町1-10 宇津木台ショッピングプラザ2F	042-696-0411
	京王八王子支店	八王子市明神町2-27-6	042-648-5611
	八王子四谷支店	八王子市大楽寺町509-11	042-621-3721
	中野山王支店	八王子市中野山王1-3-1	042-621-3111
	八王子中央支店	八王子市八日町3-15	042-623-0111
	八木町支店	八王子市八木町4-1	042-623-3311
	高尾支店	八王子市高尾町1608	042-661-3143
	中野支店	八王子市中野上町4-35-17	042-626-5211
	大和田支店	八王子市大和田町5-3-24	042-646-1021
	片倉支店	八王子市片倉町633-3	042-636-8511
	めじろ台支店	八王子市めじろ台3-1-1	042-666-4511
	高倉支店	八王子市高倉町51-22	042-648-6211
	恩方支店	八王子市西寺方町72-1	042-652-1311
	散田支店	八王子市散田町3-9-15	042-666-5311
昭　島	昭島支店	昭島市玉川町4-5-3	042-545-5111
	拝島支店	昭島市松原町4-13-20	042-545-4111
	郷地支店	昭島市郷地町2-32-16	042-546-4111
	昭島駅前支店	昭島市昭和町2-5-15	042-546-4311
福　生	福生支店	福生市本町24	042-553-6111
瑞　穂	瑞穂支店	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎239-2	042-556-4111
羽　村	羽村支店	羽村市五ノ神1-2-6	042-555-3111
あきる野	秋川支店	あきる野市野辺539-1	042-559-3111
	あきる野支店	あきる野市秋川2-10-3	042-550-3111
相模原	相模原支店	相模原市中央区相模原5-10-10	042-756-7111
	橋本支店	相模原市中央区相模原5-10-10 相模原支店内	042-730-1525

店外キャッシュサービスコーナー（58ヵ所）

平成29年5月末現在

立川	髙島屋立川店内
	立川市役所内
	いなげや幸店前
	いなげや立川栄町店前
	マルエツ武蔵砂川店前
	京王ストア立川店前
	多摩モノレール立川南駅前
	伊勢丹立川店前
	若葉ケヤキモール内
	西国立駅前
	立川北口
	ららぽーと立川立飛内
	立川南口
武蔵野	いなげや武蔵野関前店内
三鷹	コモディイイダ三鷹店向かい
三鷹	Jマート三鷹店内
東久留米	QURUNE東久留米店内
小平	ブリヂストン小川東町
	いなげや小平学園西町店前
	西武国分寺線小川駅前
	いなげや小平小川橋店内
東村山	いなげや東村山市役所前店内
府中	ヤマダ電機府中店前
	京王ストア栄町店前
	府中駅南口くるる内
	MINANO分倍河原店内
	いなげや府中浅間町店内
	府中市役所内
国立	オリンピック国立店前
	国立市役所内
国立	さえき国立店前
	フレスポ国立南内
東大和	イトーヨーカドー東大和店内
	BIGBOX東大和店前
武蔵村山	ダイエー武蔵村山店内
日野	スーパーアルプス日野店前
八王子	イトーヨーカドー八王子店内
	スーパーアルプス宇津木台店前
	京王八王子駅前
	京王山田駅前
	西八王子駅構内
	ぐりーんうぉーく多摩内
	ザ・マーケットプレイス八王子内
	京王高尾駅南口
昭島	昭島市役所内
	いなげや昭島中神店向かい
	昭島駅北口前
	イオン昭島ショッピングセンター内
	エコス拝島店前
	イトーヨーカドー拝島店内
	拝島駅構内
	ヤオコー西武立川駅前店内
瑞穂	ジョイフル本田瑞穂店内
羽村	いなげや羽村富士見平店前
	羽村駅西口
あきる野	いなげやあきる野雨間店前
	あきる野市役所内
日の出	イオンモール日の出内

※平成29年6月21日より、イーアス高尾内キャッシュサービスコーナーの営業を開始します。

たましんすまいるプラザ

店舗名		営業時間	休業日	電話
たましんすまいるプラザ国立 （国立支店2階・3階）		平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-789-440
たましんすまいるプラザ武蔵村山・保険なっ得館 （イオンモールむさし村山1階 ノースコート東入口横）	コンサルティングブース	午前10時～午後7時	12/31～1/3	0120-562-531
	クイックサービス窓口	午前10時～午後3時	土・日・祝日・12/31～1/3	
たましんすまいるプラザ立川 （JR立川駅 ルミネ立川地下1階）	コンサルティングブース	午前10時～午後7時	12/31～1/3・ルミネ立川休業日	0120-667-646
	クイックサービス窓口	午前10時～午後6時	土・日・祝日・12/31～1/3・ルミネ立川休業日	
たましんすまいるプラザ吉祥寺 （吉祥寺支店2階）		平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-771-313
たましんすまいるプラザめじろ台 （めじろ台支店2階）		平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-778-480
たましんすまいるプラザ八王子 （八王子駅前支店 サザンスカイタワー八王子1階）		平 日:午前9時～午後7時 土・日・祝日:午前10時～午後7時	12/31～1/3	0120-530-711
たましんすまいるプラザ多摩センター （多摩センター支店 京王プラザホテル多摩4階）		平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-112-790
たましんすまいるプラザ府中 （府中支店1階）		平 日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-009-246
たましんすまいるセンター （本店駐車場隣 ファーレ立川ビル1階）		平 日:午前9時～午後5時	土・日・祝日・12/31～1/3	0120-778-289
	相続あんしん館	平 日:午前9時～午後5時	土・日・祝日・12/31～1/3	0120-033-118

その他の施設

店舗名		営業時間	休業日	電話
たましんワールドキャッシュセンター （JR立川駅 ルミネ立川9階パスポートセンター前）		午前10時～午後6時 ※3月・9月・12月の最終営業日は午後4時まで	土・日・祝日・12/31～1/3	042-523-0057
たましんインキュベーション施設 ブルームセンター （創業支援施設・京王八王子支店7階）	4階事務局	午前9時～午後5時30分	土・日・祝日・12/29～1/3	042-639-1009
	7階専有スペース	入居者24時間利用可能	入居者365日利用可能	
たましん事業支援センター（Winセンター） （本店駐車場隣 ファーレ立川ビル1階）		午前9時～午後5時	土・日・祝日・12/31～1/3	0120-778-265
たましん事業支援プラザ（Winプラザ） （京王プラザホテル多摩3階）		予約制につきご相談ください	土・日・祝日・12/31～1/3	0120-778-265

たましんレポート 2017
[第84期 業務のご報告]
多摩信用金庫

〒190-8681
東京都立川市曙町2丁目8番28号
TEL:(042)526-1111(大代表)
http://www.tamashin.jp

お問い合わせ

お客さま照会センター

●本誌に関するお問い合わせ、ご意見は **0120-187-329**

●出資、会員に関するお問い合わせは **0120-077-441**

ホームページでも本誌やたましんに関するご意見、お問い合わせを承っています。本誌についてのアンケートを掲載していますので、ホームページから「たましんレポート」で検索してください。多くの皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしています。

RISURU ©2003, 2017 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. G580531

VEGETABLE OIL INK

お客さまの幸せづくり
たましん

発行:平成29年6月